



取扱説明書

※お買い上げありがとうございます。
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。



ペアリング表示名 KD-170
パスワード 0000

もくじ	安全上のご注意	1	使用方法(初めて使用する場合)	4
	注意	2	使用方法	5
	警告	2	故障かな?と思ったら	6
	使用上のご注意	3	保証書	7
	各部の名称と働き	3		

安全上のご注意

- *ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- *ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- *また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明	
	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明	
	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

危険	
	*耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くことと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
	*走行中での携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。

注意

	*窓を開けきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光がある場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 (事故・故障の原因となります。)
	*USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSBコネクタを持ってまっすぐ引き抜いてください。 (感電・発火の原因となります。)
	*落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。 (感電・発火の原因となります。)
	*充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。 (事故・故障の原因となります。)
	*自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。 (事故・故障の原因となります。)
	*調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。 (感電・故障の原因となります。)
	*子供の手の届く所には保管しないでください。 (事故・ケガの原因となります。)
	*湿気の多い所には保管しないでください。 (絶縁劣化により感電することがあります。)

警告

	*本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。 (感電・火災・事故の原因となります。)
	*熱器具の近くや直射日光の当たるところで本製品を充電したり、放置しないでください。 (火災・事故の原因となります。)
	*子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。 (事故やけがをすおそれがあります。)
	*水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。 (感電・ショート・発火の原因となります。)
	*絶対に分解・修理・改造をしないでください。 (発火や異常動作によるけがの原因となります。)

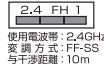
使用上のご注意

良好な通信のために

- *Bluetoothで接続した機器とは見通し距離約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- *電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- *無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。

使用する電波について

*本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の使用は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

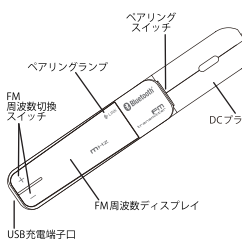


- *病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- *電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- *自動ドア・火災報知器など
- *工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- *特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- *IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の製造周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。

各部の名称と働き

【製品仕様】	
無線方式	Bluetooth Ver.3.0 (Class2準拠)
送信周波数範囲	2.402GHz~2.480GHz
対応プロトコール	A2DP, AVRCP
マルチポイント(同時接続)	対応していません。
マルチペアリング	4台 (ペアリング設定履歴保持)
SCMS-T	対応
無線距離	約10m
FM周波数	76.0~90.0MHz(0.1MHz間隔で選択)
外形寸法	約W22×H41×D127 mm
動作保証環境	温度 -5~35℃(結露しないこと)
入力電圧	DC12V~24V
USB出力	5V/2.4A(2400mA)



使用方法 (初めて使用する場合)

【ペアリング(初期設定)をする】

本製品の台紙の面に、主なBluetooth搭載機器のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

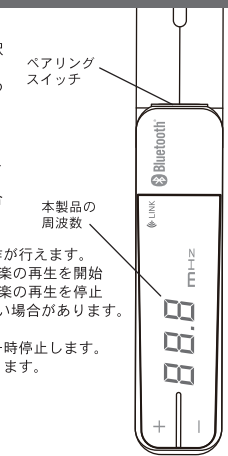
- 1 本製品のDCプラグを車のDCソケットに差し込んでください。DCソケットの形状が特殊な車(外車及び一部国産車)では使用できない場合があります。
- 2 本製品のペアリングランプが青色点滅(約5秒に1回)の状態になります。
- 3 本製品のペアリングスイッチを電子音が鳴るまで(約3秒程)長く押し続けます。ペアリングランプが速く青色点滅(約1秒に2回)します。
- 4 使用する機器のBluetooth機能設定にて、ペアリング可能な機器を検索してください。
*検索方法は機器により異なりますので、詳しくは機器の取扱説明書をご参照ください。
- 5 検索画面に「KD-170」と表示されますので選択してください。
- 6 選択後は機器の指示に従い操作をしてください。
*機器によっては認証のためにパスワードの入力が必要な場合があります。その場合はゼロ4つ「0000」を入力してください。
*接続するサービスの種類を要求された場合は「オーディオ」を選択してください。
*「パスワード」という表記名は機器によって異なりますので詳しくは機器の取扱説明書を参照してください。



使用方法 ※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

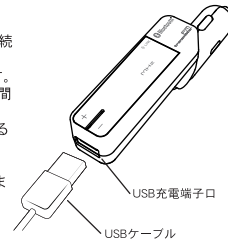
【機器の音声を再生する】

- 1 カーステレオの電源を入れてFMラジオを選択します。
FMラジオの周波数と本製品の周波数を合わせます。
- 2 機器の音楽/ワンセグTVを再生します。
再生している音声がカーステレオから聞こえます。
*一部の音楽アプリ等では再生できない場合があります。
- 3 本製品のペアリングスイッチで下記の操作が行えます。
音楽の停止中: スイッチを1回押す → 音楽の再生を開始
音楽の再生中: スイッチを1回押す → 音楽の再生を停止
*一部の機器/音楽アプリ等では操作できない場合があります。
- 4 車のエンジンを切ると、音楽が自動的に一時停止します。
*一部の機器では自動停止しない場合があります。



【機器を充電する】

- USBケーブルを本製品のUSB充電端子口に接続して、機器を充電できます。充電しながら音声再生を行うこともできます。
*音声再生しながら充電すると、充電時間は長くなります。
*使用状況や走行場所により雑音等が発生する場合があります。
*一部の機器は充電できない場合があります。
*USBケーブルは本製品には付属していません。



故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
ペアリングができない。	ペアリングモードになっていない。 車のエンジンがOFFになっている。 ペアリングがされていない。	ペアリングスイッチを約3秒電子音が鳴るまで押してください。 車のエンジンをONにしてください。 ペアリングをしてください。
音楽がカーステレオから聞こえない。	ペアリングの種類が間違っている。 車のエンジンがOFFになっている。 音楽アプリが対応していない。	ペアリングの種類を「オーディオ」にしてください。 車のエンジンをONにしてください。 機器の購入時にインストールされている音楽アプリをご使用ください。
ノイズ音や音切れがする。	車のFMラジオと本製品の周波数が合っていない。 無線LAN、街中の電波干渉、機器をカバンに入れている時等に発生する場合があります。	車のFMラジオと本製品の周波数を合わせてください。 機器のWiFi設定をOFFにし、無線LANやWiFi接続のパソコン等を離してください。 またはカバンから機器を取り出してください。
機器と接続が不安定になっている。	車のFMラジオと本製品の周波数が合っていない。 機器のWiFiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	車のFMラジオと本製品の周波数を合わせてください。 機器のWiFiの設定をOFFにしてください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

保証書

保証期間 お買い上げ日より6ヵ月

KD-170 Bluetooth FMトランスミッターフルバンド USB1ポート 2.4A	
お買い上げ日	年 月 日
お客様様	ご住所 〒 - -
	お名前
<h2>レシート貼付け欄</h2> <p>必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。 レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。</p>	
0000	

【保証規定】必ずお読みください。

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態)で万一故障した場合には当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせて頂くことがありますので予めご了承ください。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買い上げ頂いた販売店までお持ちください。
- 保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
 1. 保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示頂けない場合
 2. 所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 3. 使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 4. お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下による故障および損傷
 5. 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 6. 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
 7. 消耗または摩耗した部品の交換
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。